

# 第 27 期 決算公告

---

2019 年 6 月 26 日

アストマックス・トレーディング株式会社

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

アストマックス・トレーディング株式会社

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【4,225,778】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【3,733,944】</b>
現金及び預金	1,108,307	営業未払金	740,996
営業未収入金	180,462	関係会社短期借入金	2,560,000
自己先物取引差金	305,477	未払金	40,133
未収入金	154,382	自己先物取引差金	266,771
関係会社未収入金	81,740	関係会社未払金	2,501
差入保証金	954,934	関係会社未払費用	1,381
製品	1,415,704	未払費用	6,903
貯蔵品	80	未払法人税等	5,869
前払費用	20,096	前受金	86,627
関係会社未収収益	3,801	預り金	4,082
その他	789	賞与引当金	10,343
		インセンティブ給引当金	8,061
		その他	272
<b>【固定資産】</b>	<b>【2,854,275】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【903,829】</b>
(有形固定資産)	(1,735,250)	修繕引当金	52,420
建物及び構築物	44,424	製品保証引当金	1,851
機械及び装置	4,879	長期預り金	553,089
車両	163	長期預り保証金	142,441
器具及び備品	2,408	長期前受金	11,727
土地	422,515	関係会社長期預り保証金	25,944
建設仮勘定	1,260,858	資産除去債務	98,391
(無形固定資産)	(13,834)	その他	17,964
ソフトウェア	13,259	<b>負債合計</b>	<b>4,637,773</b>
電話加入権	439	純 資 産 の 部	
その他	134	<b>【株主資本】</b>	<b>【2,442,280】</b>
(投資その他の資産)	(1,105,190)	資本金	1,000,000
投資有価証券	23,062	資本剰余金	1,000,000
関係会社株式	0	資本準備金	1,000,000
関係会社有価証券	828,587	利益剰余金	442,280
出資金	62,912	利益準備金	9,570
関係会社長期貸付金	200,000	その他利益剰余金	432,710
繰延税金資産	10,264	別途積立金	60,000
その他	80,542	繰越利益剰余金	372,710
関係会社貸倒引当金	△100,178	<b>純資産合計</b>	<b>2,442,280</b>
<b>資産合計</b>	<b>7,080,054</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>7,080,054</b>

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

# 損益計算書

〔2018年 4月1日 から〕  
〔2019年 3月31日 まで〕

アストマックス・トレーディング株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	
<b>営業収益</b>		<b>8,584,782</b>
ディーリング事業収益	485,432	
再生可能エネルギー関連事業収益	231,104	
電力取引関連事業収益	7,868,244	
<b>営業費用</b>		<b>8,606,255</b>
<b>営業損失(△)</b>		<b>△21,472</b>
<b>営業外収益</b>		<b>60,287</b>
受取利息	1,042	
匿名組合投資利益	21,430	
修繕引当金戻入額	15,420	
売電収入	21,171	
その他	1,222	
<b>営業外費用</b>		<b>41,200</b>
支払利息	13,869	
為替差損	1,710	
借入諸手数料	5,351	
減価償却費	20,006	
その他	261	
<b>経常損失(△)</b>		<b>△2,385</b>
<b>特別利益</b>		<b>144,669</b>
匿名組合投資利益	144,669	
<b>特別損失</b>		<b>20,298</b>
固定資産除却損	0	
投資有価証券評価損	20,298	
<b>税引前当期純利益</b>		<b>121,985</b>
法人税、住民税及び事業税	40,174	
法人税等調整額	△33,844	6,329
<b>当期純利益</b>		<b>115,655</b>

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

### 2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式

関係会社有価証券

移動平均法による原価法

匿名組合及び投資事業有限責任組合出資を行うに際して、組合の財産の持分相当額を「関係会社有価証券」として計上しております。

組合が獲得した損益の持分相当額のうち、当初出資した金額までは「営業収益」と「関係会社有価証券」に計上し、当初出資した金額を超える部分は「営業収益」と「営業未収入金」に計上しております。

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法

##### ② デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

##### ③ たな卸資産

製品

主として個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

機械及び装置以外の有形固定資産については、定率法によっております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

また、機械及び装置については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 7～42年

機械及び装置 6～16年

車両 7年

器具及び備品 4～15年

##### ② 無形固定資産

定額法によっております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

ソフトウェア 5年

水道施設利用権 15年

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等合理的な基準により計算した貸倒見積高を計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

##### ③ インセンティブ給引当金

専門職従業員(ディーラー等)に対する報酬支給に備えるため、将来の報酬支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

##### ④ 修繕引当金

再生可能エネルギー事業関連設備の定期的な大規模修繕に備えて、その支出見込額を次回の定期修繕までの期間に配分して計上しております。

⑤ 製品保証引当金

販売した製品に関する保証費用を合理的に見積り、今後支出が見込まれる金額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

② 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 102,288 千円

(2) 保証債務

下記関係会社の金融機関等からの借入金等に対し、債務保証を行っております。

アストマックス・エナジー・サービス株式会社 110,000 US ドル

(3) 取締役、監査役に対する金銭債権又は金銭債務

金銭債務 1,030 千円

(4) 極度融資契約

当社は、グループ内資金の効率的な管理を行うため、以下グループ間での極度融資契約を締結しております。この契約に基づく当事業年度末の貸出未実行残高は次のとおりです。

アストマックス・エナジー・サービス株式会社

(貸出契約)

極度融資の総額	300,000 千円
貸出実行残高	200,000 千円
差引額	100,000 千円

4. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因の内訳

① 繰延税金資産

賞与引当金 3,167 千円

インセンティブ給引当金 2,468 千円

未払法定福利費 632 千円

未払事業税 1,439 千円

棚卸資産減価償却費 6,125 千円

投資有価証券評価損 15,930 千円

関係会社株式評価損 30,313 千円

減損損失否認 12,205 千円

未払退職金 4,599 千円

修繕引当金 16,051 千円

貸倒引当金 30,674 千円

資産除去債務 30,127 千円

繰越欠損金 28,360 千円

その他 928 千円

小計 183,025 千円

評価性引当額 △142,759 千円

繰延税金資産合計 40,266 千円

② 繰延税金負債

資産除去債務に対応する除去費用 30,001 千円

繰延税金資産の純額 10,264 千円

(2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.26%
住民税均等割額	1.58%
評価性引当額の増減額	△30.96%
事業税の課税標準の差異	△0.49%
税率変更に伴う差異	△6.31%
子会社清算による影響	10.04%
その他	0.45%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	5.19%

## 5. 関連当事者との取引に関する注記

### (1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注 4)	科目	期末残高
親会社	アストマックス株式会社	被所有 直接 100%	役員の兼任 (3名) 資金の借入 業務委託 被債務保証	業務委託手数料 (注 1)	123,721	—	—
				資金の借入 (注 2)	1,382,800	関係会社短期借入金	2,560,000
				資金の返済 (注 2)	872,800		
				資金の返済 (注 2)	95,178	—	—
				利息の支払 (注 2)	7,113	関係会社未払費用	1,381
				被債務保証 (注 3)	59,230	—	—
				連結納税に係る 個別帰属額	35,440	関係会社未収入金	67,198

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注 1) 取引条件及び取引条件の決定方法は、業務委託契約書において定めております。金額については、アストマックス株式会社における各業務担当者の業務寄与率等に基づき決定しております。
- (注 2) 借入金利については市場金利を勘案し、返済条件については個別に決定しております。  
なお、担保は差し入れておりません。
- (注 3) 被債務保証は、金融機関からの借入金等に対するものであります。  
なお、保証料は支払っておりません。
- (注 4) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

## (2) 子会社及び関連会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の 所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注 5)	科目	期末残高
子会社	アストマックス・ エナジー・ サービス 株式会社	所有 直接 100%	役員の兼任 (4名) 資金の貸付	資金の貸付 (注 1、2)	—	関係会社 長期貸付金	200,000
				利息の受取 (注 1)	218	関係会社 未収収益	19
子会社	株式会社奈半利 ソーラー発電所 (匿名組合)	所有 直接 100%	匿名組合 出資	分配(注 3)	415,135	—	—
				出資の払戻 (注 3)	135,000	—	—
子会社	合同会社リヒト (匿名組合)	所有 直接 100%	匿名組合 出資	分配(注 4)	111,737	—	—
				出資の引受 (注 4)	172,800	—	—
				出資の払戻 (注 4)	397,800	—	—
関連 会社	合同会社 DAX (匿名組合)	所有 直接 20%	匿名組合 出資	出資の引受	66,000	関係会社 有価証券	106,000
				売電収入	2,080,493	営業 未収入金	59,366

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注 1) 貸付金利については市場金利を勘案し、返済条件については個別に決定しております。なお、担保は受け入れておりません。

(注 2) 関係会社長期貸付金残高に対して 100,178 千円の貸倒引当金を計上しております。

(注 3) 株式会社奈半利ソーラー発電所との匿名組合契約は 2018 年 11 月 30 日に解除し、出資の払戻を完了しているため、上記の取引金額は同社が関連当事者であった期間の取引金額を記載しております。また、議決権所有割合は同社が関連当事者に該当しなくなった時点のものを記載しております。

(注 4) 合同会社リヒトとの匿名組合契約は 2018 年 12 月 31 日に解除し、出資の払戻を完了しているため、上記の取引金額は同社が関連当事者であった期間の取引金額を記載しております。また、議決権所有割合は同社が関連当事者に該当しなくなった時点のものを記載しております。

(注 5) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

## 6.1 株当たり情報に関する注記

(1) 1 株当たり純資産額 18,674 円 72 銭

(2) 1 株当たり当期純利益金額 884 円 35 銭

## 7. 重要な後発事象に関する注記

### (新設分割)

当社は、2019年3月22日開催の取締役会及び2019年3月27日開催の臨時株主総会において、当社の事業の一部を会社分割（以下、「本新設分割」という。）し、新設するアストマックスえびの地熱株式会社（以下、「えびの地熱社」という。）に承継させるとともに、えびの地熱社を当社の100%子会社とすることを決議し、2019年5月7日に本新設分割を実行いたしました。

#### 1 会社分割の対象となった事業の概要

宮崎県えびの市尾八重野地域における地熱発電事業

#### 2 会社分割による分割承継会社の名称

アストマックスえびの地熱株式会社

#### 3 会社分割を行った主な理由

当社は、2014年12月より、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構地熱資源開発調査事業費助成及び地熱資源量の把握のための調査事業費助成を受け、宮崎県えびの市尾八重野地域において、2MWの発電を目指し、地熱資源量把握のための調査事業を行って参りました。既に3本の調査井を掘削し解析を行った結果、同地域においては、異なる2つの貯留層を利用することで2MW以上の発電事業を行うことができる可能性が高いと考えております。また、同地域の有望性に鑑み、プラスアルファの発電規模の可能性を調査するため、2019年度新たな貯留層の掘削調査も計画しております。ついては、今後の事業規模の拡大を目指すことを前提に、最大49%までの範囲にて第三者からの事業参加を想定し（以下、「パートナー企業」という。）、当該パートナー企業の参画をより容易にすることを目的に、宮崎県えびの市の地熱事業を新設会社分割することといたしました。

#### 4 分割の日程

新設分割計画承認取締役会	2019年3月22日
新設分割計画承認臨時株主総会	2019年3月27日
新設分割効力発生日	2019年5月7日
新設会社の設立登記日	2019年5月7日

#### 5 本新設分割の方式

当社を分割会社とし、新設会社であるえびの地熱社を承継会社とする新設分割となります。

#### 6 分割する資産、負債の項目及び金額（2019年5月7日見込）

資産		負債	
項目	帳簿価額(千円)	項目	帳簿価額(千円)
流動資産	31,064	流動負債	280,835
固定資産	1,262,034	固定負債	681,521
合計	1,293,099	合計	962,357

#### 7 本新設分割に係る割当の内容

本新設分割に際してえびの地熱社は普通株式1,000株を発行し、すべての株式を当社に割当交付します。

#### 8 本新設分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

9 本新設分割により減少する資本金等

本新設分割に伴う当社の資本金の減少はありません。

10 新設会社が承継する権利義務

えびの地熱社は、効力発生日に新設分割計画書に定める範囲において、当社の分割対象事業に属する資産、負債、契約上の地位とその他権利義務を承継します。

11 債務履行の見込み

えびの地熱社においては、本新設分割後に資産の額が負債の額を上回ることが見込まれること、並びに事業活動においても負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は現在のところ想定されていないことから、債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。